

# 留 学 報 告 書

記入日:2014年07月31日



所属学部／研究科・学科／専攻	情報コミュニケーション学部情報コミュニケーション学科
留学先国	中国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文：華東師範大学 現地言語：华东师范大学
留学期間	2013年09月～2014年07月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	金融と統計学部
帰国年月日	2014年7月20日
明治大学卒業予定年	2016年3月

留 学 先 大 学 に つ い て			
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他		
学年暦	1 学期:9 月上旬～1 月上旬 2 学期:2 月中旬～6 月末		
学生数	5,000 人		
創立年	1951 年		
留学費用項目	現地通貨 (元)	円	備考
授業料	0	0円	協定留学のため
宿舍費	10,500	17万円	
食費	12,000	192,000円	主に食堂の場合
図書費	300	4,800円	
学用品費	300	4,800円	
教養娯楽費	3,600	57,600円	
被服費	0	0円	
医療費	500	8,000円	
保険費	7,000	11万円	形態:明治大学の指定する保険会社
渡航旅費	7,500	12万円	
雑費	1,000	16,000円	
合計		円	

## 渡航関連

**渡航経路:** 東京羽田空港→上海浦东空港

渡航費用

チケットの種類	
往路	6万円
復路	6万円
合計	12万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の宿舎

2)部屋の形態

個室 OR  相部屋(同居人数 )

3)住居を探した方法:

なし

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

留学生寮といっても全個室なので、アパートという感じです。  
大学の主催する団体旅行やイベントに積極的に参加することで、付き合いが増えます。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった  
 利用した: 海外保険提供の大学病院に行きました。

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

履修や成績等に関することは所属学部事務室に、留学に関することは留学生事務室に相談しました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

巻き込まれたことはありません。郊外に出るときは常に注意して行動しました。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネットは不安定でしたが、全く繋がらないことはありませんでした。教室内や食堂では WIFI が使えます。

5)現地での資金調達はどうに行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で銀行口座を開設して、日本の親から送金してもらいました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

特にありません。

## 進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
26単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
商务英语口语	ビジネス英語スピーキング
科目設置学部・研究科	国際貿易
履修期間	半年
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	ディスカッション
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	王 同江
授業内容	教材に沿って speaking,listening メインの授業です。
試験・課題など	期末試験は少人数でのディスカッションです。
感想を自由記入	難易度は比較的高めです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
消費経済学	消費経済学
科目設置学部・研究科	社会科学
履修期間	半年
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に90分が0.5回
担当教授	陈 承明
授業内容	消費経済学についてです。
試験・課題など	試験は期末試験期間よりもひと月早く実施されます。
感想を自由記入	受講人数100人を超える大きな教室での授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
国際服务貿易与技术貿易	国際サービス貿易および技術貿易
科目設置学部・研究科	国際貿易学科
履修期間	半年
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に150分が1.5回
担当教授	張 皞
授業内容	サービス貿易がメインです。
試験・課題など	中間課題がひとつと、期末試験があります。
感想を自由記入	難しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
国際商务谈判	国際ビジネス交渉
科目設置学部・研究科	国際貿易学科
履修期間	半年
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に150分が1回
担当教授	毛 晶莹
授業内容	国際な場で交渉するにあたっての基礎知識を学びます。
試験・課題など	期末試験があります。
感想を自由記入	比較的理解のしやすい授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
日译汉	日中翻訳
科目設置学部・研究科	日本語学科
履修期間	半年
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	高 宁
授業内容	教材に沿って日本語の文章を中国語に翻訳します。
試験・課題など	中間試験と期末試験、毎週課題がでます。
感想を自由記入	定期試験は紙の辞書が持ち込み可です。少し難しいです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
国际贸易理论	国際貿易理論
科目設置学部・研究科	国際貿易学科
履修期間	半年
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に150分が1回
担当教授	張 皞
授業内容	国際貿易学です。
試験・課題など	期末試験があります。
感想を自由記入	比較的難しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
管理学		管理学	
科目設置学部・研究科	国際貿易学科		
履修期間	半年		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式		
授業時間数	1週間に150分が1.5回		
担当教授	陈 体际		
授業内容	組織の成り立ちや、指導者のなすべきことについて学びます。		
試験・課題など	グループワークが多く、ほとんど毎回課題が出ます。期末試験もあります。		
感想を自由記入	学びかがあります。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
国際市场营销		国際マーケティング	
科目設置学部・研究科	国際貿易学科		
履修期間	半年		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式		
授業時間数	1週間に150分が1回		
担当教授	刘 朋春		
授業内容	マーケティング戦略などです。		
試験・課題など	期末試験があります。		
感想を自由記入	聞きやすい授業形式です。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
電子商务		e-ビジネス	
科目設置学部・研究科	国際貿易学科		
履修期間	半年		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式		
授業時間数	1週間に180分が0.5回		
担当教授	毛 晶莹		
授業内容	e-ビジネスのありかたなどについて学びます。		
試験・課題など	グループワークがメインです。期末試験があります。		
感想を自由記入	難易度は比較的高めです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
国际贸易政策		国際貿易政策	
科目設置学部・研究科	国際貿易学科		
履修期間	半年		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式		
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授	刘 春朋		
授業内容	前期の国際貿易理論の続きの授業でした。		
試験・課題など	中間、期末ともにあり。		
感想を自由記入	経済学の基礎がないと難しいです。		

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2012年 1月～3月	
4月～7月	語学の勉強
8月～9月	資格獲得、出願
10月～12月	
2013年 1月～3月	TOEIC の受験
4月～7月	留学の準備
8月～9月	留学開始、生活用品の調達 大学主催の日帰り旅行に参加
10月～12月	留学中の中間試験勉強 大学主催のイベントに参加
2014年 1月～3月	留学中の期末試験勉強
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	2010年に開催された上海万博で、初めて上海を訪れました。そこで急発展する中国を目の当たりにした時に強い印象を受け、留学を通して中国語を強化させるとともに、現地での生活を通して、中国の文化や生活習慣などを体験しようと思いました。また語学面だけでなく、貿易学や経済学などの専門科目を学び、これらを活かせる仕事に就くことで、将来はグローバルな人材として活躍したいと考えました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	まずは語学力です。私は留学する約一年前に、留学に必要な資格を獲得しました。この資格があったおかげで、学びたい専門学科の授業を受講することができました。留学中は特に中間試験、期末試験で記述問題がたくさんあったため、読解力と同じくらい作文力も必要でした。留学前の期間にリスニングやスピーキングの強化も大事ですが、書く力も同様に鍛えることをおすすめします。
この留学先を選んだ理由	私が留学先を上海に決めた一番のきっかけは2010年の上海万博に行ったことでした。急発展中の中国を目の当たりにし、この国際的な都市で暮らしてみたいと興味を持ちました。そこで大学生のうちに留学を通して、実際に上海に住んでみようと思ったのです。
大学・学生の雰囲気	華東師範大学は、上海に中山北路キャンパスと閔行キャンパスの二つのキャンパスを所有しています。私が専攻していた金融と統計学部は閔行での授業がほとんどでしたので、寮も閔行でした。閔行は中山北路に比べやや郊外に立地しており、キャンパス内は広く、川が流れていて自然豊かで美しいです。授業は寮から少し離れた教学棟で行われます。学生のほとんどは朝から夕方まで授業がびっしり入っているため、教学棟と食堂を何回も往復することがあるそうです。空き時間ではサークル活動も参加できますし、体育館を借りて(有料)バドミントン等のスポーツもできます。
寮の雰囲気	留学生の寮は本科生の寮と離れた大学院生寮のそばにあります。授業の教室では本科生と交流し、留学生寮付近では他の留学生だけでなく、大学院生とも交流する機会があります。留学生を対象とした旅行やイベントがあるので、これらを通じて友達を増やすこともできます。閔行の留学生寮は六階建てで、部屋はすべて一人部屋です。ルームメイトがいないため、自分から積極的に行動して友達を作りましょう。
交友関係	留学当初は同じ留学生寮の人たちとの交流がほとんどでしたが、授業が始まると同じクラスの人や、授業内のグループワークを通して友達を広げることができました。その後留学開始してひと月して落ち着いてきたので、ダンスサークルに所属したことが一番の友達ができたきっかけになりました。週一回体育館で集まり、先生からダンスやモデルウォークを教わり、自分たちで練習しました。練習は週一回と少ないですが、冬には練習した成果を発揮させるショーも開催され、皆で頑張ったことでより一層仲良くなることができました。
困ったこと、大変だったこと	授業中に教授が言った課題や宿題が聞き取れず、何をすればいいのかわからなくて困りました。聞いてもよく理解できない時は、授業後何度も教授やクラスメイトに確認しに行ったりして大変でした。生活面では、大学の食堂での食事が一年も続くと、最後はなかなか箸が進まなくて大変でした。
学習内容・勉強について	私は国際貿易学を専攻していましたが、グループワークのある授業が多かったです。一年間の留学のうち、前期はいきなり専門学科の授業で聞き取れなかったり、板書についていけなかったり色々苦労しました。わからないことがあっても、休み時間に教授やクラスメイトに聞けば、色々なアドバイスがもらえます。試験前になると、朝から晩まで机の前で教科書を広げる日もありました。前期のおかげで慣れることができたので、後期になると同じ教授の授業でも聞き取れる割合が増えるなど、リスニングにおいて自分の成長を感じることができて嬉しかったです。
課題・試験について	課題が毎週出る授業と一回も出ない授業があり、差は大きいです。課題の内容は個人ワークの作文やグループワークでのパワーポイントの作成などがありました。期末試験は基本どの授業にも課されるため、試験勉強を早々に開始して備えていました。わからないところを友人や教授に聞いたりして、どれも困難なものばかりでしたが、なんとか乗り越えることができました。
大学外の活動について	華東師範大学閔行キャンパスに隣接して、上海交通大学の閔行キャンパスが立地しています。私の場合、姉がそちらに留学していたので、週末には上海交通大学を訪れるなどしていました。そこでまた新しい友達ができたりして、知り合いを増やすことができました。
留学を志す人へ	留学は旅行ではありません。つらいことや困難にぶつかる時がたくさんあります。言語が不自由でも、あきらめずに強気でぶつかっていく位の自信をもって留学に行きましょう。自分が動かなければ明日は変わりません。留学に行きましょう！

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中		授業	授業	授業	授業		
		授業	授業	授業	授業	自習	外出
午後	自習	授業	授業	授業		自習	自由時間
				授業		自習	
夕刻		自習		自習	自習		サークル
夜			授業				